

## 2017年度 第2回 Meet the Expertsのご案内

○開催趣旨：第1回 MTE でのコミュニケーションロボット Sota、介護見守り支援スマートベッドの話題に続き、第2回目でもロボット技術を取り上げます。今回は、近い将来、医療・介護・福祉の分野において必要とされるロボット技術を支える最新の研究に焦点を当てたいと思います。幸い、2017年4月に開設された大阪工業大学ロボティクス&デザイン工学部の先生方にご協力をいただくことになりました。医療分野におけるローカル操作型ロボット、介護・福祉分野における運動支援装置や生活支援ロボット、人にやさしいロボットとしてコミュニケーションロボットに関して紹介します。

○日 時: 2018年2月22日(木)18:30~20:30

○場 所: 大阪工業大学梅田キャンパス OIT 梅田タワー  
8階ロボティクス&デザインセンター (RDC)  
(<https://www.oit.ac.jp/rd/>)

○テーマ: 「医療・介護・福祉を支えるロボット工学イノベーション」

○世話人: 高田雅弘 (摂南大学薬学部 准教授)

### \*\*\* プログラム \*\*\*

18:30 開会 開催趣旨説明 高田雅弘 (世話人: 摂南大学薬学部 准教授)

18:35~19:05 「ロボット支援手術の現状と研究動向」

講師: 河合俊和(大阪工業大学 ロボティクス&デザイン工学部 ロボット工学科 医療ロボティクス研究室 教授)

- ・遠隔リモート操作マスタスレーブマニピュレータ
- ・近接ローカル操作マニピュレータと鉗子ロボット LODEM の開発
- ・医師の役割の一部を担う分担作業ロボット
- ・自律制御の医療ロボットに向けた動向

19:05~19:35 「安心安全に使用できる介護福祉ロボットの開発動向」

講師: 中山学之(大阪工業大学 ロボティクス&デザイン工学部 システムデザイン工学科 生体模倣ロボティクス研究室 特任准教授)

- ・介護ロボットや生活支援ロボットの開発動向
- ・動力を必要とせずに任意の姿勢で装着者の体重を支持する自重補償機構
- ・立ち上がり補助付き車いす
- ・足関節の構造を取り入れた歩行アシスト装置
- ・脳の運動制御メカニズムを取り入れた生活支援ロボットの柔軟制御

19:35~20:05 「人にやさしいロボット技術」

講師：脇田由実（大阪工業大学ロボテックス&デザイン工学部 システムデザイン工学科 ナチュラルインタラクション研究室 教授）

- ・会話やしぐさなどを観察することで、人の状態や潜在的な要求を知り、状態に適したタイミングや手段で、誰もがわかるように情報を届ける「お気遣いの心」を持ったロボットや機器の実現

【休憩】

20:10~20:30 全体討論

20:30 閉会

※会場へは1階ロビーのセキュリティゲートを通り、エレベーターで8階に上がってください。セキュリティゲートを通るためのカードは、ゲート横の守衛室の担当者に、MTEの参加者であることとご所属・ご氏名を伝えていただければお渡しさせていただきますことになっております。お手数をおかけしますがどうぞよろしくお願いいたします。

○参加費：無料

○備考：医療情報技師ポイントは付与しません